



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上場会社名 太平洋工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7250 URL http://www.pacific-ind.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川信也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 渡辺智 (TEL) 0584-93-0117
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 平成28年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	49,754	△4.9	4,056	19.5	4,035	△0.7	3,094	△8.1
28年3月期第2四半期	52,340	9.9	3,393	17.4	4,064	15.1	3,365	36.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △1,816百万円(—%) 28年3月期第2四半期 130百万円(△96.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	57.26	51.08
28年3月期第2四半期	62.81	55.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	128,227	70,691	54.5
28年3月期	129,954	73,244	55.7

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 69,888百万円 28年3月期 72,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
29年3月期	—	13.00			
29年3月期(予想)			—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△6.4	7,900	0.4	8,700	△3.5	6,300	△11.4	116.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	55,054,599株	28年3月期	55,051,262株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,000,154株	28年3月期	1,037,219株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	54,036,166株	28年3月期2Q	53,587,701株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	3
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
(4) 【追加情報】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】	9
(4) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策により、雇用・所得環境が改善される一方、円高の進行や株式市場の低迷など、回復の動きには足踏みがみられました。一方、海外においては、緩やかな回復基調が継続する米国、欧州に対し、中国では成長ペースが引き続き鈍化傾向にあり、英国のEU離脱問題に端を発する海外情勢への警戒感等も加わり、先行き不透明な状況が継続しております。

このような中、当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国において、総じて前年同期並みに推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、主に円高による為替換算影響により、497億54百万円（前年同期比4.9%減）となりました。利益面では、為替変動による減益があったものの、原価改善や経費削減活動等の成果により、営業利益は40億56百万円（前年同期比19.5%増）、経常利益は主に為替差損の影響により、40億35百万円（前年同期比0.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億94百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

【セグメント別の状況】

（プレス・樹脂製品事業）

主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国ともに前年同期並みで推移しましたが、円高による為替換算影響があり、当事業全体の売上高は341億39百万円（前年同期比5.0%減）となりました。利益面では、物量増加に加え、海外工場の立ち上げ費用の減少や原価改善の成果等により、営業利益は12億44百万円（前年同期比229.2%増）となりました。

（バルブ製品事業）

TPMS製品の販売は比較的順調に推移しましたが、その他のバルブ製品の販売物量の減少や、為替換算影響等により、当事業全体の売上高は155億54百万円（前年同期比4.0%減）となりました。利益面では、原価改善や経費削減等の効果はあったものの、為替変動による減益が大きく、営業利益は28億25百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は60百万円（前年同期比68.0%減）、営業損失が14百万円（前年同期は営業利益29百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1,282億27百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億27百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は381億13百万円となり、前連結会計年度末と比較して25億56百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が21億79百万円、たな卸資産が3億28百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は901億13百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億29百万円の増加となりました。これは主に、時価評価等に伴い投資有価証券が10億15百万円減少した一方、有形固定資産が15億31百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は266億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して34億68百万円の減少となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が30億47百万円、未払金が3億71百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は308億99百万円となり、前連結会計年度末と比較して42億93百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が23億31百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が5億53百万円、為替換算調整勘定が43億18百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末から25億52百万円減少し706億91百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は54.5%となり、前連結会計年度末と比較して、1.2ポイント減少しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、平成28年7月28日に公表しました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

なお、第3四半期連結会計期間以降の為替レートは1US\$=100円を想定しております。

平成29年3月期 通期の業績予想値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	100,000	7,000	8,000	5,800	107.32
今回修正予想(B)	100,000	7,900	8,700	6,300	116.57
増減額(B-A)	—	900	700	500	—
増減率(%)	—	12.9%	8.8%	8.6%	—

2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

該当事項はありません。

(4) 【追加情報】

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,164	15,208
受取手形及び売掛金	15,507	13,327
商品及び製品	2,818	2,562
仕掛品	1,894	1,978
原材料及び貯蔵品	1,905	1,748
その他	3,406	3,317
貸倒引当金	△25	△28
流動資産合計	40,670	38,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,510	16,838
機械装置及び運搬具(純額)	22,269	21,243
工具、器具及び備品(純額)	4,744	3,843
土地	5,392	5,274
リース資産(純額)	449	422
建設仮勘定	6,697	11,974
有形固定資産合計	58,065	59,597
無形固定資産	1,001	935
投資その他の資産		
投資有価証券	24,924	23,909
その他	5,300	5,679
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	30,216	29,580
固定資産合計	89,283	90,113
資産合計	129,954	128,227

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,313	6,034
電子記録債務	6,208	6,343
短期借入金	3,480	3,470
1年内返済予定の長期借入金	4,826	1,779
未払金	3,633	3,262
未払法人税等	910	698
賞与引当金	1,366	1,382
役員賞与引当金	69	28
その他	3,296	3,637
流動負債合計	30,104	26,635
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	5,635	5,632
長期借入金	13,428	18,118
役員退職慰労引当金	248	193
退職給付に係る負債	135	230
その他	7,158	6,725
固定負債合計	26,605	30,899
負債合計	56,710	57,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,502	4,504
資本剰余金	4,800	4,813
利益剰余金	49,632	51,964
自己株式	△294	△283
株主資本合計	58,642	60,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,551	9,998
為替換算調整勘定	2,861	△1,457
退職給付に係る調整累計額	303	348
その他の包括利益累計額合計	13,716	8,889
新株予約権	190	201
非支配株主持分	695	601
純資産合計	73,244	70,691
負債純資産合計	129,954	128,227

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	52,340	49,754
売上原価	44,823	41,675
売上総利益	7,517	8,079
販売費及び一般管理費	4,124	4,022
営業利益	3,393	4,056
営業外収益		
受取利息	25	26
受取配当金	328	305
持分法による投資利益	441	279
その他	194	125
営業外収益合計	990	735
営業外費用		
支払利息	84	74
為替差損	205	680
その他	30	0
営業外費用合計	319	756
経常利益	4,064	4,035
特別利益		
固定資産売却益	3	-
投資有価証券売却益	-	289
関係会社株式売却益	44	-
特別利益合計	47	289
特別損失		
固定資産除売却損	88	84
特別損失合計	88	84
税金等調整前四半期純利益	4,022	4,240
法人税等	659	1,148
四半期純利益	3,363	3,091
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,365	3,094

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	3,363	3,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,233	△551
為替換算調整勘定	△761	△4,163
退職給付に係る調整額	△50	45
持分法適用会社に対する持分相当額	△187	△239
その他の包括利益合計	△3,233	△4,908
四半期包括利益	130	△1,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165	△1,732
非支配株主に係る四半期包括利益	△34	△84

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,022	4,240
減価償却費	3,792	4,032
株式報酬費用	67	33
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	61	92
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15	△51
賞与引当金の増減額(△は減少)	△47	18
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△37	△41
受取利息及び受取配当金	△354	△331
支払利息	84	74
為替差損益(△は益)	235	274
持分法による投資損益(△は益)	△441	△279
有形固定資産除売却損益(△は益)	28	68
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△289
関係会社株式売却損益(△は益)	△44	-
売上債権の増減額(△は増加)	649	1,454
たな卸資産の増減額(△は増加)	△330	△45
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△332	△140
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△225	△94
仕入債務の増減額(△は減少)	△639	382
その他の負債の増減額(△は減少)	987	△1,137
その他	4	0
小計	7,489	8,264
利息及び配当金の受取額	403	381
利息の支払額	△84	△75
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,313	△1,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,494	7,297
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△708	△579
定期預金の払戻による収入	525	241
有形固定資産の取得による支出	△7,258	△7,604
有形固定資産の売却による収入	117	17
無形固定資産の取得による支出	△66	△90
投資有価証券の取得による支出	-	△172
投資有価証券の売却による収入	-	686
短期貸付金の純増減額(△は増加)	6	4
長期貸付けによる支出	△0	△371
長期貸付金の回収による収入	4	4
連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の売却による支出	△128	-
その他	78	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,430	△7,866

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△215	△10
長期借入れによる収入	1,866	5,838
長期借入金の返済による支出	△95	△3,804
リース債務の返済による支出	△51	△45
自己株式の純増減額 (△は増加)	△328	△0
配当金の支払額	△861	△761
非支配株主への配当金の支払額	△1	△9
その他	△8	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	303	1,199
現金及び現金同等物に係る換算差額	△133	△846
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△764	△214
現金及び現金同等物の期首残高	12,478	14,209
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	31	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,744	13,994

(4) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,942	16,208	52,151	189	52,340	—	52,340
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	250	250	△250	—
計	35,942	16,208	52,151	439	52,591	△250	52,340
セグメント利益又は セグメント損失(△)	378	3,026	3,404	29	3,434	△41	3,393

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△41百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	34,139	15,554	49,694	60	49,754	—	49,754
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	198	198	△198	—
計	34,139	15,554	49,694	259	49,953	△198	49,754
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,244	2,825	4,069	△14	4,055	1	4,056

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【連結決算の概要】

1. 第2四半期累計 連結損益計算書

単位:百万円、%

Table with columns for 15.9月期, 16.3月期, 16.9月期(当期), 前年同期比, 17.3月期, 前年比(予想). Rows include 売上高, 営業利益, 経常利益, etc.

*1「親会社四半期(当期)純利益」は、正式名称である「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」を短縮して表示しております。

【連結】 第2四半期累計 vs 通期(予想) comparison table for 売上高, 営業利益, 経常利益.

*2 過去最高の金額を示す(第2四半期は'00年度以降)

<経常利益増減要因(15.9⇔16.9)> 単位:億円

Table showing plus and minus factors for operating profit change between 15.9 and 16.9 periods.

<経常利益増減要因(16.3⇔17.3)> 単位:億円

Table showing plus and minus factors for operating profit change between 16.3 and 17.3 periods.

<ご参考>

【個別決算の概要】

第2四半期累計 個別損益計算書

単位:百万円、%

Table with columns for 15.9月期, 16.3月期, 16.9月期(当期), 前年同期比. Rows include 売上高, 営業利益, 経常利益, etc.

<配当>

Table showing dividend information: 中間配当額 13円, 年間配当額(予想) 26円.

【個別】 第2四半期累計 comparison table for 売上高, 営業利益, 経常利益, 四半期純利益.

*2 過去最高の金額を示す

<経常利益増減要因(15.9⇔16.9)> 単位:億円

Table showing plus and minus factors for operating profit change between 15.9 and 16.9 periods.

2. 売上高、営業利益のセグメント情報

(事業の種類別)

単位:百万円、%

Table showing segment information for sales and operating profit by business type.

(所在地別)

単位:百万円、%

Table showing segment information for sales and operating profit by location.

3. 第2四半期末 連結貸借対照表

単位:百万円

単位:百万円

Table showing consolidated balance sheet as of the end of the 2nd quarter.

4. 第2四半期累計 連結キャッシュフロー計算書

単位:百万円

Table showing consolidated cash flow statement for the 2nd quarter.

5. 設備投資・減価償却費(無形固定資産を含む) ※設備投資は、工事ベース

単位:百万円、%

Table showing equipment investment and depreciation expenses by company.

(事業の種類別)

単位:百万円、%

Table showing equipment investment and depreciation expenses by business type.